

会 報



しんせき

130号

笑顔いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい

新聞コミュニティ協議会の事業は新潟市の助成を受けています。

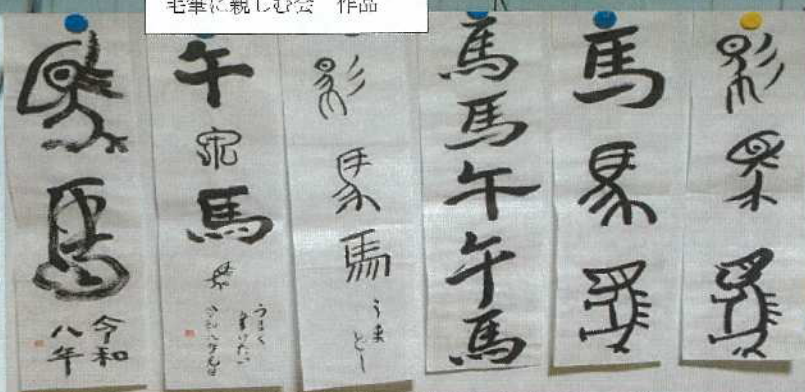
令和8年1月15日

発行責任者

新聞コミュニティ協議会

会長 渡辺 和 典

毛筆に親しむ会 作品



今年は、雪のない正月かと思いきや大晦日から降り出し、元旦は雪景色となりました。
餌がなくなったのか庭のウメモドキの赤い実をついばんでいる鳥が2羽。しきりにあたりを警戒しながらの食事風景でした。

あけましておめでとうございます

昨年は大変お世話になりました

本年もよろしくお願い申し上げます

ク リ ス マ ス 会

こせき児童クラブ



昨年のクリスマス会、笑顔がはじけていました。

そして、正月明け、元気な子どもたちが戻ってきました。



昔風で言えば、一つ年齢を重ねたことになります。成長を感じました。今後も元気に通ってほしいものです。



小学校児童 劇を鑑賞

昨年12月15日、児童は秋葉区学校支援会による民話劇を鑑賞しました。この秋葉区学校支援会は、退職された教職員で組織されています。劇はその有志で編成。民話などを中心に児童に見てもらおうと限られた時間内で練習を重ね、希望する学校に披露してきました。子どもたちは熱心に、時には笑いを交えて鑑賞。地域の方も多く参加されていました。

昨年度は、小口に残る「カッパ伝説」を題材にした劇を上演。いずれも7口級の演技で感動しました。

新関未来ビジョン

継続と新規事業に向けて

検討委員会開催される

12月17日

第1弾の新関資料室のさらなる充実を

第2弾の計画(新規事業の作成)を



秋葉区で実施されている地域の未来ビジョン作成。新関コミ協は昨年、地域の遺産でもある貴重な書物等を皆様に呼び掛け、会議室（ふるさと資料室として）に収納させていただきました。

昨年末には、小口の縄文遺跡から出土した土器や石斧、矢じりなど、また、それらに関する写真などもいただきました。さらに石油に関する資料等も寄贈されました。これら一部は、新関ふれあい祭り作品展で展示しました。

貴重な資料は、今後小学校の歴史学習にも役立ててもらいたいと思っています。今後さらなる資料の提供が見込まれ、これで終わるものではありません。いつでも受け付けております。引き続きお寄せいただければ誠に幸いです。



昨年末に今後の未来ビジョン第2弾として何ができるかを課題として検討委員会を実施しました。すでに未来ビジョン作成委員会（令和6年度・3回実施）でいくつかの貴重な提案がありました。それらに基づき、第2弾は『新関のご当地ソング「ふるさと新関」をベースにして、

- ① 地域の自然風景をバックに、踊りと唄を織り込んだものを映像として作成する。
- ② それをもとに踊りの輪を広げ、元氣と活氣のある世代間交流の機会と場を表出する。
- ③ 地域内外に新関の魅力を発信する。

- ④ これらの活動を通して、次世代の後継者を育成できる。

今回の案は、委員として参加した当時中学生性5名（新関小卒）のアイデアをもとに考えたものです。

詳細についてはさらに検討中です。

（1月14日に第2回検討委員会実施の予定）

方向性が定まったらまたお伝えします。

岡田・中新田線 農道舗装工事について

工事期間（本施工）

令和7年12月15日～令和8年3月13日の予定

作業時間 午前8:30～午後5:00

作業中、車両通行止めの規制となり、通りにくくなります。

（作業終了後は規制解除）

作業時間に、車の出入りは可能ですが、作業の都合上お時間をいただくことがあります。誘導員にお声がけください。

（区産業振興課・加賀田組からのお願い文書より抜粋）



ひな祭り準備始まる

恒例となった「新関ひなまつり」に向け、いつもひな飾りを作ってくださる関係の皆様にお願いの文書を差し上げました。ご多用のことと存じますがご協力をお願いいたします。

2月14日飾りつけ

会期2月15日（祝）～3月8日（日）

※ひな祭り会期中は、小学校児童の書初め作品も展示します。

詳細は後日ご案内します。



昨年の会場風景



火災多発

地震も相次いでいます

降雪時・積雪時

身の安全確保に万全を！

熊騒動も一段落。ようやく冬眠生活に入ったようですが。

今度は地震が相次いでいます。一年前(1月1日)の能登半島地震を思い起こしている矢先に、最近では日本全国各地で地震が、そして火災也多発しています。

火災に関しては**常に火の用心**、火のもとの安全確認に最大限の注意を。そして、地震などの自然災害については、いつ襲ってくるかわかりません。いざという時の備え、心構えを常に持ち続けねばと思います。